

令和5年度（2023年度）EMS実施結果 及び 令和6年度（2024年度）目標

環境局 環境エネルギー課

内 容

- 1 札幌市のEMS
- 2 令和5年度（2023年度）EMS実施結果（管理項目の実績）
- 3 令和5年度（2023年度）EMS実施結果
 - (1) 全庁目標の達成状況
 - (2) 個別目標の達成状況
 - (3) 公共工事に関する目標の達成状況
 - (4) 不適合の件数とその是正改善状況
- 4 令和6年度（2024年度）目標
 - (1) 全庁目標
 - (2) 個別目標
 - (3) 公共工事に関する目標

1 札幌市のEMS

札幌市では、2000 年度より環境マネジメントシステム（EMS）の構築・運用を開始し、2001 年度には、EMS の国際規格である ISO14001 認証を取得しました。

その後、「エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律」や「地球温暖化対策の推進に関する法律」の改正・施行により、さらなる温暖化対策の強化が必要となったため、ISO14001 認証を返上し、2011 年度からは、札幌市の実情に合った新しいEMS の構築・運用を開始しています。

近年、気候変動の影響が深刻化する中、脱炭素社会の構築に向けて、気候変動対策は大きな転換期を迎えています。地球の平均気温の上昇を 1.5℃に抑える努力を追求するというパリ協定の目的を踏まえて、札幌市では 2050 年に温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を宣言するとともに、2030 年についても高い目標を掲げて温室効果ガスの排出量の削減に取り組んでいくこととしました。

2024 年度も引き続き、温室効果ガス排出量の削減目標の達成に向けて、省エネルギー対策の徹底や再生可能エネルギーへの転換等の取組を推進しています。

2 令和5年度（2023年度）EMS実施結果（管理項目の実績）

管理項目		
温室効果ガス排出量	実績	（単位）
エネルギー起源 CO ₂	395,464（前年度比：99.5%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
非エネルギー起源 CO ₂	194,702（前年度比：92.5%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
一酸化二窒素	31,748（前年度比：87.1%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
メタン	13,413（前年度比：137.7%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
合計	635,329（前年度比：97.2%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
エネルギー使用量	実績	（単位）
電気	140,054（前年度比：85.4%）	原油換算（kL）
都市ガス	25,546（前年度比：99.3%）	原油換算（kL）
A重油	8,445（前年度比：96.8%）	原油換算（kL）
自動車	1,708（前年度比：100.8%）	原油換算（kL）
その他	7,616（前年度比：92.5%）	原油換算（kL）
合計	183,370（前年度比：88.0%）	原油換算（kL）
グリーン購入調達率	実績	（単位）
紙類	98.3	%
文具類	96.1	%
OA機器	99.8	%
照明	91.8	%
その他	86.8	%
全体	94.5	%

※数値は有効数字以下切捨て表記しているため、合計と一致しないことがあります。

3 令和5年度（2023年度）実施結果

(1) 全庁目標の達成状況

全庁目標：温室効果ガス排出量を2030年度までに（2016年度比で）60%削減

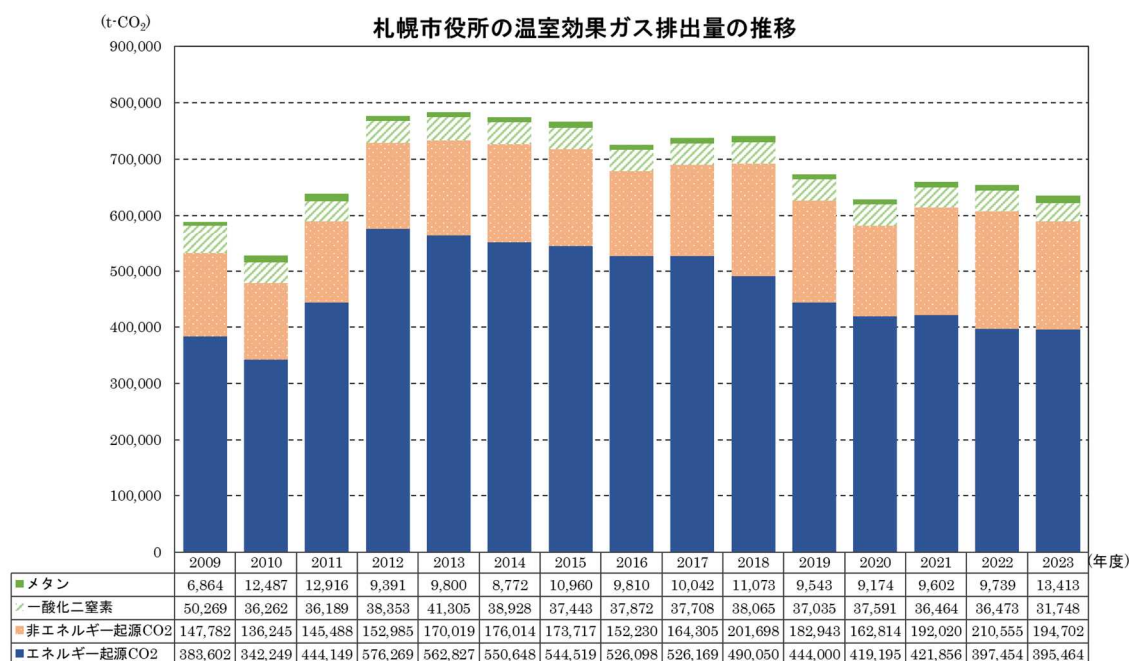
結果：2023年度の温室効果ガス排出量は635,329（t-CO₂）となり、
2016年度の排出量726,010（t-CO₂）と比較して12.4%の削減となりました。

事務室等で使用されるエネルギーの温室効果ガス排出量について、2022年度と比較した場合、エネルギー起源CO₂の温室効果ガス排出量は0.5%減少となりました。2023年度は、平年より夏は暑く冬が暖かったため、全体的に冷暖房のエネルギー使用量が減少し、またエネルギー使用量全体の約6%を占めるロードヒーティングのエネルギー使用量の減少につながったと考えられます。

また、温室効果ガス排出量全体について前年度と比較した場合、2.8%減少となりました。排出量は全体的に減少傾向にありますが、新たに堆肥の生産に係る項目が対象となる排出活動に追加されたため、唯一メタンが37.7%増加しております。

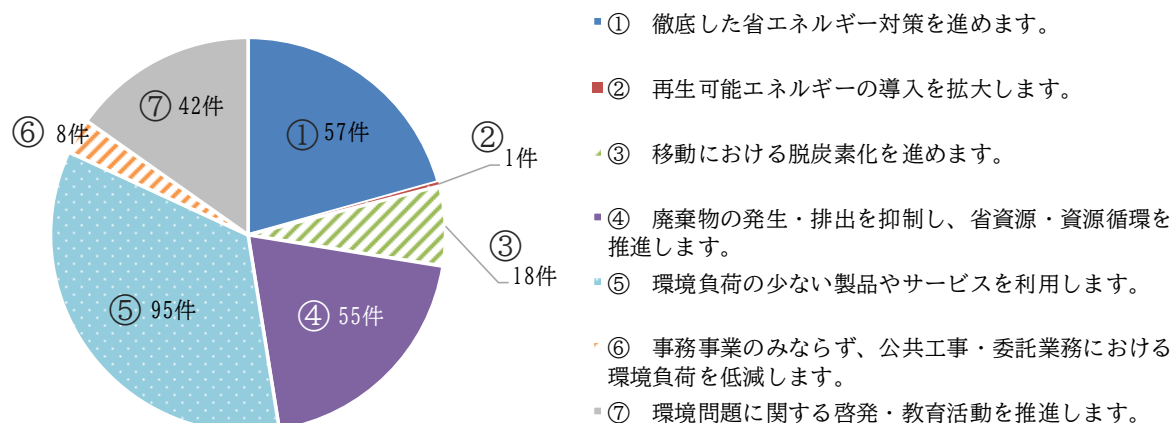
今後も様々な状況の中で温室効果ガス排出量を減らしていくため、日常的な省エネ・節電の継続や見直しに取り組んでいく必要があります。

温室効果ガス排出量（t-CO₂）

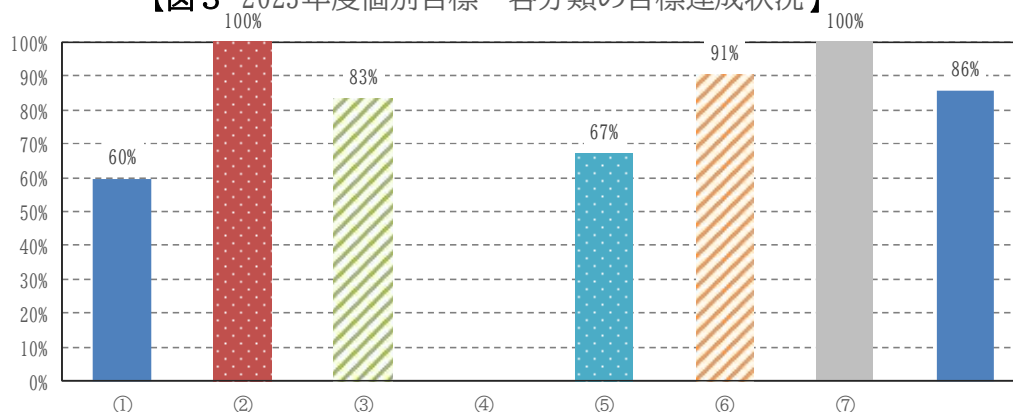


(2) 個別目標の達成状況

【図2 2023年度個別目標 環境方針分類の内訳】



【図3 2023年度個別目標 各分類の目標達成状況】



※個別目標とは、各課で必ず1個以上設定し、次の項目を含むもの。

- 1 「札幌市気候変動対策行動計画」“第7章 2030年の目標と達成に向けた取組（市役所編）の具体的な取組”に該当する取組（必須）
- 2 各局（区）の局（区）実施プランに記載した「環境配慮の取組」（任意）
- 3 その他の環境配慮の取組（任意）

※各課単位具体的な目標と達成状況に関しては【別紙1】を参照。

(3) 公共工事に関する目標の達成状況

【別紙2】参照

※公共工事に関する目標は、各プロジェクト会議（土木部門、建築・設備部門、雪対策部門）で決定します。

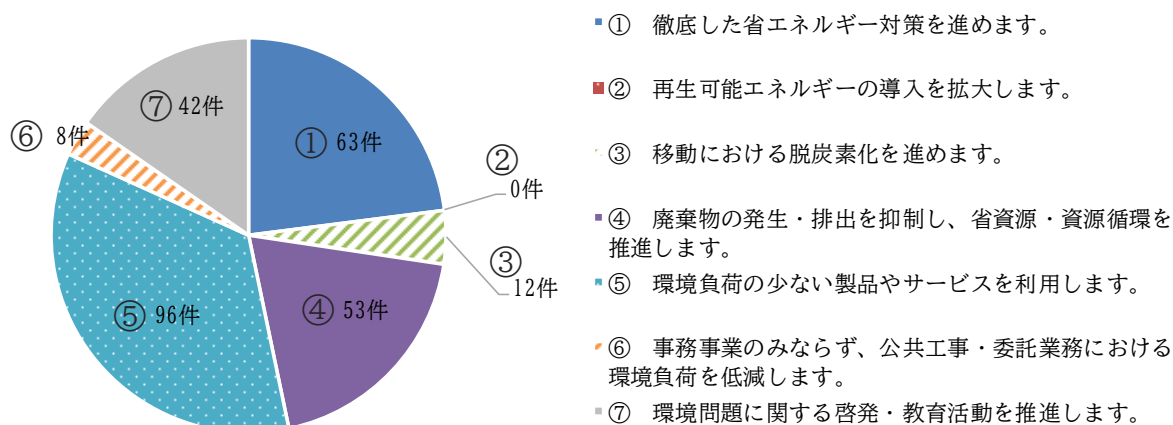
4 令和6年度（2024年度）目標

(1) 全庁目標

温室効果ガス排出量を2030年度までに（2016年度比で）60%削減

(2) 個別目標

【図4 2024年度個別目標 環境方針分類の内訳】



※個別目標とは、各課で必ず1個以上設定し、次の項目を含むもの。

- 1 「札幌市気候変動対策行動計画」“第7章 2030年の目標と達成に向けた取組（市役所編）の具体的な取組”に該当する取組（必須）
- 2 各局（区）の局（区）実施プランに記載した「環境配慮の取組」（任意）
- 3 その他の環境配慮の取組（任意）

※各課単位の具体的な目標に関しては【別紙3】を参照。

(3) 公共工事に関する目標

【別紙4】参照

※公共工事に関する目標は、各プロジェクト会議（土木部門、建築・設備部門、雪対策部門）で決定します。